

## 商工業振興（中小企業経営革新事業費補助、 M-ｽﾃ産業競争力強化事業費補助）

アナ： 「市長が語る 2016 三島」第 16 回の今日は「中小企業経営革新事業費補助金」と「M-ｽﾃ産業競争力強化事業費補助金」についてお話を伺います。豊岡市長、よろしくお願ひします。

市長： よろしくお願ひします。

アナ： 最初に、中小企業経営革新事業費補助金とはどのようなものでしょうか。

市長： この補助金は、新商品や新サービスの開発、商品の新たな生産又は販売方式の導入等、経営革新計画の実現に向けて取り組む中小企業者等を支援するものです。

静岡県に経営革新計画を承認された市内の中小企業者に対し、その計画の実施に必要な経費の 2/3 以内を上限 100 万円として補助します。平成 25 年度に三島商工会議所と三島市の協働で立ち上げた、みしま経営支援ステーション（通称 M-ｽﾃ）が相談窓口となっています。

アナ： なるほど。昨年度はどのような業種の企業がこの補助を受けたのでしょうか。

市長： 昨年度は、食料品製造業をはじめとした各種製造業のほか、カフェやエステサロン、経営コンサルタントなど、全部で 13 社がこの補助金を活用し、革新的な商品やサービスの開発に取り組みました。

アナ： 13 社という多くの事業所が利用したとのことですが、補助金の申請には県の計画への承認が必要とのこと、ハードルは高くないのでしょうか。

市長： みしま経営支援ステーションでは、県への計画申請の段階から、中小企業診断士などの相談員が、その事業所と二人三脚で伴走するように相談に応じております。また、同じ会社であっても複数の計画が県に承認されれば、それぞれに対して個別に補助金が交付されます。新商品や新しいサービスのアイデアをたくさんお持ちの中小企業者の方々にぜひ活用していただきたいと思ひます。三島市もそのように頑張っている中小企業を全力で支援していきたいと考えております。

アナ： この中小企業経営革新事業費補助金が中小企業者の皆さんを後押しする心強い支えになるといいですね。ぜひ積極的に活用していただき、新たな可能性に向けて前進して欲しいですね。

続いて、M-ｽﾃ産業競争力強化事業費補助金についてお話を伺ひます。これはどのような補助でしょうか。

市長： こちらの補助金は、M-ｽﾃに対する補助なのですが、M-ｽﾃによる支援の結果、業績が好転するなどの実績を上げた企業に対し「M-ｽﾃ大賞」の表彰をしたり、経営に役立つ著名人のセミナー実施などの各種事業を M-ｽﾃが行うことによって、中小企業者の競争力を底上げする狙ひがあります。

アナ： 今年度このM-ｽﾃで行われている事業について、もう少し詳しく教えてください。

市長： はい。経営相談はもちろんのこと、引き続き女性就労相談も行っています。

また、三島市でも昨今増加している外国人観光客に対応するため、消費税の免税制度や外国人が多く利用している銀聯（ぎんれん）カードを始めとしたカード決済システム端末の導入支援も、引き続き実施しております。

そのほか、平成26年度にスタートしたM-ｽﾃ大賞では、新商品、新サービスの開発や販路の開拓、集客などの優秀なビジネスプランを表彰し、副賞の支援金によってプラン実現に向けた助成をします。なお、現在7月31日までの期間でプランの募集をしているところですので、事業者の皆さん、ぜひご応募いただきたいと思っております。

アナ： 支援金があると新商品の開発等にも意欲が湧きますね。また、外国人観光客は最近本当に増えていますから、市内の事業者にとってそのような支援はとてもタイムリーで役立ちますね。

市長： 産業振興の分野はトレンドの移り変わりも激しいので、常に世の中の動きにアンテナを高くしながら、その時に良いと判断した施策を迅速に行うことが大切です。

アナ： M-ｽﾃ産業競争力強化事業費補助金は、市内の企業が抱える課題を的確に捉えて解決に向かうために必要な事業に使われているわけですね。M-ｽﾃの相談窓口を多くの企業の皆さんに活用していただきたいですね。三島の企業が元気になり、三島の商品を多くの方に知ってもらえるといいですね。

市長： そうですね。さらに昨年度、三島市は中小企業振興条例を制定いたしました。そして、今年度はその条例に位置付ける審議会として、「がんばる中小企業応援会議」という会議を発足いたしました。この会議には商工会議所といった支援団体のほかに、金融機関や中小企業者の方々、女性の経営者にもご出席いただき、中小企業振興策について、様々なご意見を伺っているところであり、今後の施策に反映していきたいと考えております。

アナ： 私も三島市民として期待しています。豊岡市長、本日はどうもありがとうございました。

市長： ありがとうございました。